安 全 デ ー タ シ ー ト

作成　2020年4月1日（初版）
改訂

1. 製品及び会社情報

製品の名称　；　セメダイン ウッドシール
製品番号(SDS No.)　；　0253
会社　；　セメダイン株式会社
住所　；　茨城県古河市下大野2184
電話番号　；　0280-92-4518
使用上の制限　；　用途外での使用は禁止

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類
物理化学的危険性　；　分類できない
健康に対する有害性　；　区分に該当しない、分類できない
環境に対する有害性　；　水生環境有害性（急性）　：　分類できない
水生環境有害性（長期間）　：　分類できない
オゾン層への有害性　：　分類できない
ラベル要素　；　該当しない

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別　；　混合物
化学名又は一般名　；　アクリルエマルション系シール材
成分及び濃度範囲　；　酸化チタン（Ⅳ）　：　0.1～2%未満
塩化パラフィン（C14-17）　：　10%未満
その他　：　91%以上

4. 応急措置

吸入した場合　；　被災者を空気が新鮮な場所へ移動後安静にし、速やかに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合　；　付着物を拭き取り、水と石鹸でよく洗う。かゆみ、炎症などの症状が発生した場合は、速やかに皮膚科医の診断を受ける。
目に入った場合　；　直ちに清浄な水で15分以上まぶたの裏側を含めて洗眼した後（ｺﾝﾀｸﾄﾚﾝｽﾞ使用者はできる限りｺﾝﾀｸﾄﾚﾝｽﾞを外して）眼科医の診断を受ける。
飲み込んだ場合　；　水で口の中を洗浄し、直ちに医師の診断を受ける。無理に吐き出させないようにする。

5. 火災時の措置

適切な消火剤　；　粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂、霧状水
使ってはならない消火剤　；　棒状水の使用は火災を拡大し危険な場合がある。
特有の危険有害性　；　燃焼生成ガスは有毒な一酸化炭素を含む。
消火を行う者の保護　；　適切な保護具（自給式呼吸器、防火服、防災面等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置；　作業時は、必ず保護具を着用し、漏出物に触れない。
（8. ばく露防止及び保護措置の項目参照）
環境に対する注意事項　；　漏出物を直接、河川や下水に流してはいけない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材　；　密閉できる容器に回収後、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
二次災害の防止策　；　知見なし。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策　；　8. ばく露防止及び保護措置の項目参照
安全取扱注意事項　；　保護具を着用する。（8. ばく露防止及び保護措置の項目参照）
接触回避　；　10. 安定性及び反応性の項目参照
衛生対策　；　取り扱い後は手ををよく洗う。

保管
安全な保管条件　；　直射日光を避け、温度は5℃以下35℃以上にならないよう保管する。
安全な容器包装材料　；　製品の容器包装材料にて保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度　；設定されていない。
設備対策　；状況に応じ換気装置を設置する。
保護具
　呼吸用保護具　；適切な呼吸器保護具
　手の保護具　；不浸透性保護手袋
　眼の保護具　；保護眼鏡
　皮膚及び身体の保護具　；長袖作業衣

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態　；均質なペースト状
色　；ナチュラル、パステルグレー、ベニヤ、ナチュラルバーチ、ミディアムバーチ
ダークアンバー、ダークブラウン、チェリーブラウン、バーチ、ブラウン、ブラック、
ライトブラウン
臭い　；エマルション臭
可燃性　；なし
引火点　；なし
pH　；８～９
動粘性率　；データなし
密度又は相対密度　；約1.52（20℃）

10. 安定性及び反応性

反応性　；なし。
化学的安定性　；安全な保管条件下では安定。
危険有害反応可能性
　避けるべき条件　；知見なし。
　混触禁止物質　；知見なし。
　危険有害な分解生成物　；知見なし。

11. 有害性情報（①酸化チタンⅣ、②塩化パラフィン）

急性毒性
　経口　；①,②区分に該当しない。　※区分に該当しない
　経皮　；①区分に該当しない、②分類できない。　※区分に該当しない
　吸入　；①,②区分に該当しない。　※区分に該当しない
皮膚腐食性・刺激性　；①,②区分に該当しない。　※区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性　；①分類できない、②区分2B。　※分類基準より「区分に該当しない」
呼吸器感作性又は皮膚感作性　；①,②分類できない。　※分類できないに該当
生殖細胞変異原性　；①区分に該当しない、②分類できない。　※区分に該当しない
発がん性　；①,②分類できない。　※分類できないに該当
生殖毒性　；①,②分類できない。　※分類できないに該当
特定標的臓器毒性（単回ばく露）　；①,②分類できない。　※分類できないに該当
特定標的臓器毒性（反復ばく露）　；①,②分類できない。　※分類できないに該当
誤えん有害性　；①,②分類できない。　※分類できないに該当

12. 環境影響状況

生態毒性　；河川等に流出した場合はエマルション中の樹脂の粘着による呼吸困難のため魚類が
死亡する場合がある。
残留性・分解性　；知見なし。
生態蓄積性　；知見なし。
土壌中の移動性　；知見なし。
オゾン層への有害性　；データ情報がないため分類できないに該当
水生環境有害性（急性）　；①,②分類できない。　※分類できないに該当
水生環境有害性（長期間）　；①,②分類できない。　※分類できないに該当
＊上記①酸化チタンⅣ、②塩化パラフィンを指します。

13. 廃棄上の注意

製品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報；
都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号　；非該当
品名（国連輸送名）
国連分類　；非該当

容器等級　　；　非該当
国内規制がある場合の規制情報　　；　なし（消防法の輸送規定は非該当）

15. 適用法令

労働安全衛生法

・第57条、政令第18条別表第９ 名称等を表示すべき危険物及び有害物
・第57条の２、政令第18条の２別表第９ 名称等を通知すべき危険物及び有害物

政令番号	物質名称	表示（閾値）	通知（閾値）
191	酸化チタンⅣ	該当（≧１％）	該当（≧0.1％）

化学物質排出把握管理促進（PRTR）法　；　非該当
毒物劇物取締法　　；　非該当

16. その他の情報

※参考文献

・JIS Z7252（2019）「GHSに基づく化学物質の分類方法」
・JIS Z7253（2019）「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－
ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）」
・使用原料メーカー提供の安全データシート

※前回からの改訂内容

1）JIS Z7252、Z7253（2019）対応
2）原料最新情報による改訂
・「鉱油」が安衛法表示物質、通知物質から除外されため、以下を変更。
①3. 組成、成分情報
②11. 有害性情報
③12. 環境影響状況
④15. 適用法令

以　上